

第2回生駒市総合計画審議会（全体会）

開催日時 平成29年10月6日（金）13時30分～

開催場所 生駒市役所 401・402会議室

出席者

（委員）中川会長、久会長代理、高取委員、森岡委員、福谷委員、中谷委員、藤尾委員、
中山委員、村上委員、吉田委員

（事務局）坂本市長公室長、坂谷政策企画推進課長、岡村政策企画推進課課長補佐、
日高政策企画推進係長、片山政策企画推進係員

欠席者 楠下委員、谷中委員

議事内容

1 総合計画進行管理検証報告書について

2 その他

【事務局】（開会宣告、配布資料確認）

以下、発言要旨

【中川会長】 総合計画進行管理検証報告書（案）について、事務局から説明をお願いしたい。

【事務局】（資料2について説明）

【中川会長】 検証を実際にやった上で、気づいた点や検証方法改善に向けての意見等をそれぞれ部会長から一言賜りたい。

【久会長代理】 第二部会の担当分野は、概ね行政の評価どおりであると判断した。大分野3の前半にC評価が多いが、このあたりは、行政の取組だけでなく、市民の協働が進まないと進捗しないところである。今後は、市民を巻き込んだ取組を期待する。大分野5では、No.511「学研都市」がC評価となっている。毎年課題となっているが、奈良先端科学技術大学院大学と上手く連携し、もう一歩二歩の工夫をし、取組を進めてもらいたい。

【高取委員】 第三部会の担当分野は、母子保健や高齢者福祉、生涯学習など幅広い分

野であったが、概ね行政の評価どおりであると判断した。No.231「生涯学習」の分野で、行政がC評価だったところ、審議会でB評価とし、上方修正を行った。一部目標に達していない指標があったものの、この分野においては、実際に市民がどれだけ活動しているかが重要であり、それを表す指標である、「生涯学習まちづくり人材バンク活用件数」や補助指標の「自主学习グループによる施設慰問、ボランティア活動件数」が目標に達している点を評価し、B評価に上方修正した。

【中川会長】 第一部会では大分野1と大分野4の後半を担当した。No.111「市民協働」の分野は、行政の評価がB評価だったものを審議会でC評価に下方修正した。行政の取組は評価しているが、依然として市民実感度が低いので、昨年度と同じC評価が妥当だと判断した。自己評価と市民実感度とのずれを検証して、今後の取組に活かしてもらいたい。大分野4については、B評価が多く高い評価をしている。また、全体的に見て、福祉や防災、消防などについては高い水準となっている。それに比べて、大分野1はC評価がほとんどだったので、更なる取組の強化を期待したい。また、No.143「財政」の分野は、取組を評価しA評価としたが、なんでもかんでもコストカットばかりしていると職員の意欲やエネルギーが失われ、限界線に近づく。行財政改革を進めすぎて、サービス低下を招かないよう注意してほしいとの意見が出た。これからはコストカットからパフォーマンス向上に改革の方向の舵切りが必要だと考える。続いて、各委員からも意見や感想を賜りたい。

【森岡委員】 職員がサラリーマン化しているところがある。もっと地域に飛び出して、市民の生の声を聞いたり、実態の把握に努めてもらいたい。

【吉田委員】 今までは、市からの情報をあまり深く読み込んでいなかった。これからは、広報紙等で情報を得て、自分にもできることを積極的にしていきたいと思う。

【村上委員】 生駒市に引越してきて、今までは、自分は新参者だという認識を持っていた。これからは、生駒市民としてアンテナを広げていきたい。特に高齢化対策に関心があるので、イベント等に積極的に参加して知識を深めていきたいと思う。

【中山委員】 自分自身、不便なところに住んでいることもあり、車の運転ができなくなったらどうしようという心配を抱えている。交通不便地の対策についてもしっかり検討していただきたい。

【藤尾委員】 このような意見を言う機会を与えていただいて良かった。これから更に高齢化が進展するにあたって、行政と市民の距離を縮めて良い関係を築くことが必要になってくる。また、目標の数字ばかりに気を取られるのではなく、気持ちが入った取組をしてもらいたい。

【中谷委員】 第二部会で進捗状況の評価を行ったが、農業、商業、観光の新たな取組が少ないように思った。様々な立場の人から意見をもらって、新しい取組を進めてもらいたい。

【福谷委員】 いろいろなことを知れて良い経験になった。以前は、行政は堅いというイメージだったが、随分やわらかくなってきており、市民に浸透する取組をたくさんしていると思う。これが続くとまた次は、堅くするべきだという流れがやってくると思うが、上手く乗り越えていってほしい。

【中川会長】 ありがとうございます。報告書（案）については、この内容でよろしいか。

【各委員】 （異議なし）

【中川会長】 それでは、報告書はこの内容で答申とする。その他、事務局から連絡はあるか。

【事務局】 （事務連絡、市長公室長挨拶）

【中川会長】 これをもって第2回総合計画審議会を閉会する。

— 了 —